

## 脂溶性染色

プローブの種類

脂溶性蛍光色素

特徴

- 非共有結合
- 固定細胞にも使用可能
- PFA固定に対応
- 24時間以内のライブセルイメージング
- 無毒性

## Cytoliner™ Stains

留意点

- 色素が細胞内に取り込まれる
- 染色が不均一になる場合あり
- MeOH固定と相性が悪い

## CellBrite® Steady Stains

留意点

- 固定後の染色は不可
- 染色後の固定は不可

## 疎水性基による染色

プローブの種類

疎水性基を持つ色素

特長

- 細胞表面に数日間保持される
- 非常に均一な染色
- 長期間のライブセルイメージングに適している
- 無毒性

細胞表面プローブ

プローブの種類

細胞表面タンパク質と反応する反応性色素

特長

- 共有結合性
- 短時間で均一な染色が可能
- 免疫染色 (IF) のための固定・透過処理に対応
- 無毒性

留意点

- 固定後の染色は不可
- 死細胞では強い細胞内染色の可能性
- 一部のコーティング剤と相性が悪い可能性

プローブの種類

糖に特異的レクチン

特長

- 非共有結合
- FFPE組織に対応
- 生細胞、固定細胞、固定後染色いずれにも対応可能

留意点

- 染色や毒性は細胞種により異なる
- 標的が細胞内にも局在する可能性

非特異的タンパク質染色

## MemBrite® Fix Stains

WGA Conjugates

Con A Conjugates

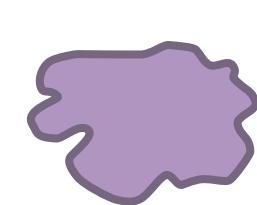
糖鎖染色



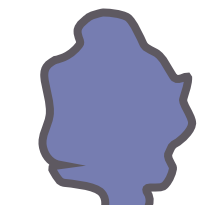
長さや飽和度が可変な炭化水素鎖



疎水性基



WGA



Con A



蛍光色素



-R 反応性蛍光色素